



インフルエンザ流行の季節になります

インフルエンザの予防とワクチン接種

【インフルエンザ】 インフルエンザにかかる時は、インフルエンザウイルスが口や鼻あるいは眼の粘膜から体の中に入ってくることから始まります。体の中に入ったウイルスは次に細胞に侵入して増殖します。この状態を「感染」といいます。ウイルスが増えると、数日の潜伏期間を経て、発熱やのどの痛み等のインフルエンザの症状が出現します。この状態を「発病」といいます。多くの方はこの時期に病院を受診されます。発病後、1週間程度で回復しますが、中には肺炎や脳症等の重い合併症が現れ、入院治療を必要とする方もいます。これをインフルエンザの「重症化」といいます。特に基礎疾患のある方や高齢の方では重症化する可能性が高いと考えられています。



【感染防御】 乳幼児や基礎疾患のある方・高齢の方等をインフルエンザウイルスの感染から守るためには、ワクチン接種に加え、御家族や周囲の大人たちが手洗いや咳エチケットを徹底することや、流行時期は人が多く集まる場所に行かないようにすることなどで、インフルエンザウイルスへ曝露される機会を出来るだけ減らす工夫も大切です。

【ワクチン】 インフルエンザワクチンは、「感染」を完全に抑える働きはありません。「発病」を抑える効果が一定程度認められていますが、麻しんや風しんワクチンで認められているような高い発病予防効果を期待することはできません。最も大きな効果は、「重症化」を予防することです。

2019/2020冬のインフルエンザワクチン株

【A型株】

A/Brisbane (ブリスベン) /02/2018 (IVR-190)(H1N1)pdm09

A/Kansas (カンザス) /14/2017 (X-327)(H3N2)

【B型株】

B/Phuket (プーケット) /3073/2013(山形系統)

B/Maryland (メリーランド) /15/2016 (NYMC BX-69A)(ビクトリア系統)

昨シーズンとはA型株が異なります。



部門訪問 ～宮津武田病院 訪問看護ステーション～

訪問看護をご存じですか。看護師があなたの自宅へお伺いして 看護を受けることができます。次のようなことでお悩みではありませんか？



薬が多いし飲み忘れてしまう。食事の時にむせてしまう、うまく飲み込めない。精神的な悩みを抱えて不安でいっぱい。退院は決まったが在宅生活に不安が…。

そのようなときはおまかせください！ 患者様だけではなく御家族様の介護負担の軽減や精神的なケアも支援させていただきます。自宅に居ながら病気の早期発見や再発予防、あなたの町の訪問看護ステーションとして「在宅で自分らしく生きる」を支援いたします。

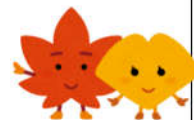


サービスエリア：宮津市 ・ 与謝野町

営業日：月曜日～土曜日（状況に応じて日曜も可）、緊急時は24時間対応

サービス内容：医師の指示に基づく医療処置、病気の状態の確認、
家族へのアドバイスと相談、食事・排泄・清潔に関する介助、指導等

お問合せ先：宮津武田病院訪問看護ステーション TEL. 0772-22-2525



院内活動について、色々な研修会を行っています。

宮津武田病院では、医療において必要な感染・安全等の研修のみならず、毎月様々な研修会を実施しています。11月には倫理についての研修を予定しています。地域の医療関係者等の方で、ご興味がありましたらご参加下さい。

- ・日時：11月7日（木）15時00分～16時30分
- ・会場：宮津武田病院 新館4階会議室
- ・内容：倫理研修会「互いの倫理観を学び合う」



◆診療科目

内科・消化器内科・循環器内科・外科・消化器外科・整形外科
泌尿器科（人工透析）・皮膚科・人間ドック

◆一般外来 受付時間

午前診：午前8：30～午前11：30

午後診：午後1：30～午後4：30（土曜日は午前のみ）

◆休診日

日曜・祝祭日・土曜日の午後

◆病床数 60床 一般病棟（障害者施設等一般）

◆宮津武田病院 訪問看護ステーション 併設

〒626-0041 京都府宮津市字鶴賀2059番地の1

病 院 電話：0772-22-2157/FAX：0772-22-1125

地域連携室 電話：0772-22-2221/FAX：0772-22-2229